

様式1(主な取組)

活動指標名	健康危機管理対策委員会(本庁)の開催				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	13	12	12	13	12	12	100.0%	413	概ね順調	<p>毎月の健康危機管理対策委員会や保健所管内の関係機関等との連絡会議を開催し、連携体制の強化を図った。</p> <p>保健所を地域の健康危機管理の拠点とし、関係機関と共同で個人用防護具の着脱、ストレッチャーの操作訓練等、新型コロナウイルス感染症等の発生を想定した訓練等を実施し、危機管理体制の強化を図った。</p> <p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>健康危機管理対策委員会や保健所管内の関係機関等との連絡会議を開催し食中毒の発生状況や新型コロナウイルス感染症の状況報告や情報共有を図り、対策等について確認を行うことで連携体制の強化を図ることができた。</p> <p>保健所を地域の健康危機管理の拠点として関係機関と共同で個人用防護具の着脱、新型コロナウイルス感染症患者の発生を想定した訓練等を実施し、危機管理体制の強化を図ることができた。</p>
活動指標名	保健所管内の関係機関等との連絡会議開催				R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	90%	100%	70%	70%	4	10	40.0%			
活動指標名	保健所管内の関係機関等との共同訓練				R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	100%	100%	100%	100%	9	5	100.0%			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、健康危機管理対策委員会や保健所管内の関係機関との連絡会議・共同訓練を通して連携体制を強化する。また、研修会への参加、講習会の開催等により職員の知識の習得、技術向上等に努める。 引き続き、各保健所管内の関係機関等との共同訓練の検証結果から、関係機関との連絡体制を見直すなど検証を踏まえた訓練を実施し、更なる危機管理体制の強化を図る。 						<ul style="list-style-type: none"> 本庁における健康危機管理対策委員会を12回開催し、保健所管内においては関係機関との連絡会議を4回、共同訓練を9回開催した。また健康危機管理関連の研修会へ職員を派遣した。 連携体制の強化として、保健所において、災害時の各機関との連絡体制の確認や、通信手段について認識の共有を行った。 				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・健康危機発生時に備え、平常時から国内・海外を問わず健康危機管理にかかる情報の収集や関係機関との連携体制を確保する必要がある。また、健康危機の発生に対応するため、訓練等により職員の技術向上等に努める必要がある。

○外部環境の変化

・外国人観光客や本土からの観光客による、新型コロナウイルス感染症患者の集団発生時に備えた連携体制の強化が必要となっている。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・あらゆる事態に備え、平常時から健康危機管理にかかる情報収集・分析や医療機関との連絡調整を行い、健康危機管理体制の確保を図る。また、研修会への参加、講習会の開催等により職員の知識の習得・技術向上を図る必要がある。

・部局横断的な連絡体制の強化等、連携の強化を行う必要がある。

・各保健所管内の関係機関等との共同訓練を通して明らかになった課題について、改善策を検討する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・引き続き、健康危機管理対策委員会や保健所管内の関係機関との連絡会議・共同訓練を通して連携体制を強化する。また、研修会への参加、講習会の開催により職員の知識の習得、技術向上に努める。

・引き続き、各保健所管内の関係機関等との共同訓練の検証結果から、関係機関との連絡体制を見直すなど検証を踏まえた訓練を実施し、更なる危機管理体制の強化を図る。

様式1(主な取組)

活動指標名	広域連携運用				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	実施	実施	実施	実施	実施	—	100.0%	0	順調	7月に開催された九州・山口各県健康危機管理連携連携会議の資料により情報伝達訓練の検証、健康危機管理対策への取組について情報収集を行った。
活動指標名					R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名					R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度の取組改善案								反映状況		
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、九州・山口健康危機管理連携会議及び情報伝達訓練等に参加することにより、広域連携体制の強化を図る。 								<ul style="list-style-type: none"> 九州・山口各県健康危機管理連携会議に出席し、情報伝達訓練等に参加した。 		



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・健康被害のその原因は多岐にわたるが、平時において発生を想定した取組を行っていく必要がある。

○外部環境の変化

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・九州・山口9県との健康危機に対する広域連携体制を維持するため、引き続き健康危機管理連携会議や情報伝達訓練を実施していく必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・引き続き、九州・山口健康危機管理連携会議及び情報伝達訓練等に参加することにより、広域連携体制の強化を図る。